

学校だより



令和5年1月10日
尼崎市立園田小学校
校長 永所 孝章



南天の実をこぼしたる目白かな

HPへ⇒



中庭のナンテン

晩秋から初冬に真っ赤に色づく校庭のナンテンは、年末には赤い実をすべて落としていました。昔から「難を転ずる」に通じることから、鬼門や水回りに植えたり、縁起物として正月飾や祝い事に用いられてきました。また、目白は、「目白押し」という言葉にもあるように、メジロがお互いに押し合うように、ぴったりと枝に並ぶことが由来で、物事が多くあることを意味しています。九州の天草地方では賑々しく地域の未来が栄えていってほしいという願いが込められた縁起物の土人形もあるそうです。

新年を迎え、ナンテンやメジロの縁起物にあやかっ、今年の園田小学校・園田の子どもたち・保護者の皆様・園田の地域の皆様、ひいては世界中の国や人が発展・繁栄することを心から願っています。

そこで、今年もお正月に筆をとってみました。子どもたちが心豊かに、たくましく過ごし、考える力を伸ばしていけるように、心を込めて書きました。今年的一年もお互いが温かい心で関わり合い、子どもたち・保護者の皆様・地域の皆様にとって良い年でありますように、また、一層強く結び合っていますよう、ご理解・ご協力をお願いをし、新年のあいさつに代えさせていただきます。



教職員一同、今年においても粘り強く教育活動を行ってまいります。

【冒頭の句：正岡子規】

※「和」にはたくさんの読み方があります。なごむ・なごやか・やわらぐ・やわらげる・あえる・なぐ

つながる園小とマレーシア — 多文化共生・異文化を知る —



12月2日（金）にマレーシアの大学のガザリ先生とスリンバンスクールの校長先生方ら13人が、本校を訪問されました。

まずは、コンピュータ室からMeetを使ってマレーシアという国について、プレゼンテーションでわかりやすく紹介してくれました。マレーシアの言語であるマレー語のこと、イスラム教のこと、クアラルンプールのこと等々、知らない

ことがいっぱいでした。その後、日本の小学生がどのように学習しているのか、先生はどのように教えているのかを実際に各教室を回って参観しました。百人一首をしているクラスや国語の能楽を学習しているクラス、この機会にマレーシアの国について調べているクラスなど、子どもたちの学習している様子を観てもらいました。マレーシアの先生たちは、子どもたちが楽しそうに一生懸命に学習している姿を観て感心していました。

また、トイレのスリッパがきれいに揃っていることやタブレットを使って学習している1年生の姿に驚いていました。子どもたちは普段は感じることのできない外国からの訪問者に、臆することなく、積極的に接していました。

他者を思いやる心や共生していく社会をつくる第一歩は【相手を知ること】からはじまるのだと改めて感じました。小学校という時期に、異文化を感じながら理解していくことが大切なかもしれません。

右の写真は3年生の渡部さんの自主学習ノートです。マレーシアの人たちの訪問を受け、自らが休みの日に調べ学習をしたそうです。3年生とは思えない学びがノートに詰まっています。とっても立派です。

Selamat Pagi
(おはよう)



つながる6年と中学校 — いよいよ進学！園中を肌で感じる —

※ 感想はタブレット入力

(Mさん)

部活紹介のときにハキハキと丁寧に話していて、とても分かりやすかったです。紹介の動画を見ると、真剣に部活をしていてすごいと思いました。私も、部活をやるからには真剣にやりたいなと思いました。中学生をお手本にして、話の聞き方や部活などを頑張ろうと思います

(Aさん)

園中を見学して、ちょっと喋っていた人もいたけどすごく授業に集中して取り組んでいるところが、さすが中学生だなと思いました。一年が、四階で小学校は二階なのに不思議でした。中学生になったら、当たり前だけど難しい事はいっぱいあると思うし、部活に入ると雨でも練習があるのはしんどいと思うけど、中学生を見習って頑張ろうと思います！！☺️部活紹介で、みんなしっかり話せていたし映像を流しながらわかりやすく説明をしてくれているところもあって、わかりやすいなあとと思いました。

(Tさん)

園中の授業を見てやっぱり中学生だから静かだな～と思いました。喋っていた人のほうが断然少なくすごいなと思いました。あと1年生が4階で2年生が3階3年生が1階で小学校とは逆なんだなと思いました。そして部活紹介はみんなとてもわかりやすく説明も自分で考えていたのならば本当にすごいなと思いました。今の私には自分で考えて何百人の前でそれを言うなんて考えられないことなので中学生はすごいなと思いました。だから中学生になったらそれができるようになりたいです。

(Tさん)

園田中学校に行って、思ったことは1, 2, 3, 年生の授業を見て、さすがだなと思いました。静かだし、みんなで話し合いが出来ていてすごいなと思いました。部活の発表は、みんな、はっきり言っていてとてもわかりやすく、どれも楽しそうに聞こえました。私は、やりたいと決めていた、部活がありました。でも、話を聞いて2つ増えました。悩むということは、中学生のお姉さん、お兄さんの、お話が上手かったと私は思いました。

(Nさん)

園中に行って勉強が今やっている勉強よりも断然難しくなっていたのについていけているのがすごいなと思いました。そして先生が話すときと喋るとき切り替えができていてすごいなと思いました。そしてクラブ紹介のときに2年生があんなに大勢の前ではきはき喋って動画もしっかりしていてこんな中学生になりたいなと思いました。

12月6日(火)に6年生の児童が、進学に向けて園田中学校の授業参観と部活動紹介に行きました。小学校では最高学年である6年生。中学校では先輩の一生懸命に取り組む姿に感心していました。心のフェンスを取っ払って、4月には立派な中学生・先輩になることを期待しています。

ぶらっと そのだ ④

高須賀先生による 校区の歴史探訪



「御園古墳（その1）－前方後円墳と石棺－」

須恵器の例 ⇒



御園古墳石棺

三平記念塔のすぐとなりに『岡院の石棺（ごいんのせっかん）』と名付けられた舟形石棺の蓋石（ふたいし）が展示されており、数十メートル西には、三菱電機の敷地に囲まれた尼崎市指定文化財『御園古墳』がある。この古墳は東西に軸をおく全長約60m、高さ3mの古墳時代中期の前方後円墳である。現在はその墳丘が墓地になっており、昭和初期にその西部付近から『御園古墳石棺』が発見されている。長持形石棺で、蓋石には両辺に縄かけ突起があり、市内では発見例のない珍しい形式である。多量の埋葬品が出土したようであるが、わずかに須恵器、環頭太刀（鉄製 市文化財収蔵庫保管）が残っている。



岡院の石棺

どちらの石棺も塚口古墳群に属した大和の有力な首長のもと考えられている。



環頭太刀の例

*古墳時代＝弥生時代に続き、大和朝廷が日本国家の統一をなした3世紀半ば～7世紀半ばの時代。

校内で見つけた素敵な学び

学びの1シーン① — こおりが… —

12月19日（月）。この日の朝はとっても冷たく、校門で子どもたちを迎える時も体を動かさずにはいられないほどでした。すると、2年生の子どもが「校長先生、見て～」と笑顔で駆けやってきました。その手には、氷がありました。素手で持っています。「これがちつめたいで。」と、とっても嬉しそうでした。季節を感じ、自然に働きかける素敵な子どもたちです。



学びの1シーン② — 落ち葉 イロハカエデ —

12月14日、空気が冷たく感じる日です。休み時間、中庭のイロハカエデを集めて遊ぶ1年生の子どもたちです。落ち葉の色や感覚などを自然から学んでいるように見えました。こうやって感性を磨くんですね。



校内で見つけた素敵な児童の姿

自ら清掃する4年の児童 12月14日

朝の登校時間。4年生の靴箱の前のフロアをきれいにしている児童がいました。北村さんと丸尾さんです。この日は風が強く、フロアが汚れていたのが自主的に掃除をしていたそうです。いや～、すごい4年生です。

— みんなのためにありがとう！ —



日	曜	1 月 行 事 予 定			
10	火	始業式 (12 : 30 下校)	18	水	書き初め展【児童鑑賞日 1~3年生・すぎのこ】
11	水	図書室利用開始 (12 : 30 下校)			6年生人権講話
12	木	給食開始 (13 : 30 下校)	19	木	書き初め展【児童鑑賞日 4~6年生】
16	月	委員会			放課後学習
17	火	音読朝会	20	金	5校時終了後下校
		自由参観 (午前) ・防災授業参観	23	月	クラブ活動 (3年生クラブ見学)
		避難訓練	31	火	集会
		書き初め展【保護者鑑賞日】			

※毎週月曜日は定時退勤日となっています。ご理解ご協力をお願い致します。

【学校からの手紙・連絡手段について】

2学期より、学校通信や学年だよりなど学校からの手紙を公開ドライブにて見ていただくようにしています (職員室前に紙も用意しています)。手紙の配布などお知らせがある際には、保護者用クラスルームにて連絡をします。日々、見ていただけますようお願いいたします。また、欠席連絡についても連絡フォームにて行えるようになっておりますのでご活用ください。警報等の対応など緊急のお知らせにつきましては、今まで通り、ミマモルメの一斉メールをいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



新年を迎え、堀江さんに玄関の生け花を生けていただきました。

(1月5日)

自由参観及び書き初め展について

17日 (火) に、自由参観 (午前)、避難訓練、書き初め展 (児童は 18 日、19 日に鑑賞) を行います。3学期初めての参観です。お忙しいとは思いますが、お越し下さい。詳細につきましては先日、クラスルームにてお知らせしておりますのでご確認ください。

(職員室前に紙も置いてあります。)

書き初めは各教室の廊下側に展示しています。子どもたちが一生懸命書いた作品をご覧ください。

音楽家であるベートーヴェンの言葉に「努力した者が成功するとは限らない。しかし、成功した者は必ず努力している」という言葉があります。

今年度、コロナ禍の制限はまだあるものの、体育大会・音楽会と大きな行事を無事に開催することができました。すべての子どもたちがダンスや演奏が得意ではなく、きっと苦手な子もいたと思います。その中で子どもたちのすばらしい演技や演奏は、どの子も本番だけでなく練習から努力を積み重ねたからに他なりません。子どもたちの姿から改めて、努力することの大切さを教えてもらったような気がします。

(教務主任 中家)